

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月19日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アジュバンコスメジャパン

コード番号 4929 URL http://www.adjuvant.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 健二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 中川 秀男 TEL 078-351-3136

四半期報告書提出予定日 2019年7月26日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年3月21日～2019年6月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	999	△22.4	△170	—	△164	—	△140	—
2019年3月期第1四半期	1,288	△3.5	52	△73.6	60	△69.4	32	△73.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △141百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 28百万円 (△76.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△17.65	—
2019年3月期第1四半期	4.17	4.14

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	5,447	4,218	77.4	530.19
2019年3月期	5,870	4,550	77.5	571.94

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 4,218百万円 2019年3月期 4,550百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	0.00	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年3月21日～2020年3月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,715	4.5	7	△95.6	31	△82.2	△7	—	△0.93
通期	5,647	9.4	127	△25.1	160	△36.2	30	21.3	3.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	7,962,000株	2019年3月期	7,962,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	6,403株	2019年3月期	6,403株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	7,955,597株	2019年3月期1Q	7,912,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はT Dnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかに回復しておりますが、本年10月に予定されている消費税増税の影響が懸念されております。一方では海外経済において、通商問題の動向等による世界的なリスクに留意が必要な状況となっております。

美容業界におきましては、顧客単価の下落、来店サイクルの長期化等、サロン※注1経営において厳しい環境が続いており、当社商品を販売するアジュバンサロン※注2においても同様の影響がありました。

このような状況のもと、当社グループは、営業方針を「年間販促計画の策定と実行」「カウンセリングの知識・技術の習得」「アフターフォローの習慣化」「顧客分析の徹底と関係性の強化」として掲げ、サロンの安定した経営サポートを目指しております。

また、社員教育制度の一新、サロンアンサーシステム※注3導入サロンの拡充、下期にリニューアル予定であるスキンケア商品のプロモーション等を積極的に行い、成長のための基盤づくりを進めてまいりました。

売上高につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は999百万円(前年同期比22.4%減)となりました。詳細は区分別売上高の概要を参照ください。なお、アジュバンサロン登録軒数につきましては、当第1四半期連結累計期間末で7,443軒(前期末比83軒増)となりました。

売上高の減少及び人件費等の一般管理費の増加により利益面では、営業損失170百万円(前年同期は営業利益52百万円)、経常損失164百万円(前年同期は経常利益60百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は140百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益32百万円)となりました。

区分別売上高は、売上割戻金を含めて次のとおりであります。

区分	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減額	増減率
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	(%)
スキンケア	435	33.8	367	36.7	△68	△15.8
ヘアケア	761	59.1	535	53.5	△226	△29.7
その他	175	13.6	168	16.9	△6	△3.9
売上割戻金	△84	△6.5	△71	△7.1	13	—
合計	1,288	100.0	999	100.0	△288	△22.4

(注) 1. エクシードシステム株式会社(連結子会社)、ADJUVANT HONG KONG COMPANY LIMITED(連結子会社)の売上高は、「その他」に含んでおります。

2. 売上割戻金は、商品ごとではなく売上高の合計を基準として割戻率を設定しているため、区分ごとに配賦せず合計額で表示しております。

国内海外別売上高は、次のとおりであります。

区分	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減額	増減率
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	(%)
国内売上高	1,199	93.1	921	92.2	△278	△23.2
海外売上高	88	6.9	78	7.8	△10	△11.8
合計	1,288	100.0	999	100.0	△288	△22.4

当社グループは、単一セグメントであるためセグメント別の記載はしておりませんが、区分別売上高の概要は以下のとおりであります。

(スキンケア)

スキンケア商品の売上高は、当期よりスタートした新キャンペーン制度の浸透に時間を要した事と、変更前制度の期末駆け込み需要の影響により減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は367百万円(前年同期比15.8%減)となりました。

(ヘアケア)

ヘアケア商品の売上高は、当期よりスタートした新キャンペーン制度の浸透に時間を要した事と、変更前制度の期末駆け込み需要の影響に加えて、前期リリースしたクラスSシリーズの販売が平準化したことから減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は535百万円(前年同期比29.7%減)となりました。

(その他)

サロンアンサーシステムにおきましては、当第1四半期連結会計期間末における契約件数が536件となり、堅調に推移しております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は168百万円(前年同期比3.9%減)となりました。

※注1「サロン」

理美容室・エステティックサロン・ネイルサロン・アイラッシュサロン・美容クリニック等を指します。

※注2「アジュバンサロン」

初回に100千円以上の仕入を行い、当社グループが指導する商品の案内方法等を定めたアジュバンサロン契約を締結したサロンを指します。

※注3「サロンアンサーシステム」

エクシードシステム株式会社(子会社)が販売する、クラウド型経営サポート(サロンの顧客管理、経営分析)システムを指します。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して423百万円減少し、5,447百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して402百万円減少の2,570百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の減少356百万円、受取手形及び売掛金の減少60百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して21百万円減少の2,876百万円となりました。主な変動要因は、投資有価証券の元本償還等による減少56百万円によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して90百万円減少の742百万円となりました。主な変動要因は、未払法人税等の減少104百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して1百万円減少の486百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金の減少5百万円、その他の固定負債の増加3百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して332百万円減少の4,218百万円となりました。主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失による減少140百万円、配当金の支払による減少190百万円によるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期及び通期の業績予想につきましては、前回発表(2019年4月19日)の連結業績予想からの変更はありません。今後の業績推移等によって第2四半期及び通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,386,853	1,029,908
受取手形及び売掛金	612,209	552,156
有価証券	100,000	100,000
商品及び製品	704,834	741,583
仕掛品	15,694	24,056
原材料及び貯蔵品	40,340	49,125
その他	117,666	78,067
貸倒引当金	△4,676	△4,214
流動資産合計	2,972,922	2,570,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,133,414	1,133,407
土地	720,678	720,678
その他	423,700	438,028
減価償却累計額	△547,789	△573,266
有形固定資産合計	1,730,004	1,718,847
無形固定資産	39,669	35,020
投資その他の資産		
投資有価証券	819,338	763,237
その他	318,309	368,720
貸倒引当金	△9,413	△9,281
投資その他の資産合計	1,128,235	1,122,676
固定資産合計	2,897,909	2,876,545
資産合計	5,870,832	5,447,229
負債の部		
流動負債		
買掛金	149,350	188,333
1年内返済予定の長期借入金	20,100	20,100
未払法人税等	118,000	13,206
賞与引当金	103,418	174,070
その他	441,767	346,654
流動負債合計	832,636	742,365
固定負債		
長期借入金	17,755	12,730
退職給付に係る負債	40,178	40,907
資産除去債務	15,355	15,350
長期未払金	384,470	384,470
その他	30,335	33,391
固定負債合計	488,095	486,849
負債合計	1,320,731	1,229,214

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	757,730	757,730
資本剰余金	729,434	729,434
利益剰余金	3,067,591	2,736,219
自己株式	△5,833	△5,833
株主資本合計	4,548,922	4,217,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△802	△1,341
為替換算調整勘定	1,979	1,805
その他の包括利益累計額合計	1,177	464
純資産合計	4,550,100	4,218,015
負債純資産合計	5,870,832	5,447,229

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月21日 至 2018年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年6月20日)
売上高	1,288,336	999,648
売上原価	515,989	415,080
売上総利益	772,346	584,568
販売費及び一般管理費	719,898	755,458
営業利益又は営業損失(△)	52,448	△170,890
営業外収益		
受取利息	1,354	11
受取配当金	173	7,131
受取家賃	1,630	450
雑収入	3,647	723
為替差益	1,599	—
営業外収益合計	8,405	8,316
営業外費用		
支払利息	62	32
為替差損	—	2,351
雑損失	81	—
営業外費用合計	144	2,384
経常利益又は経常損失(△)	60,709	△164,957
特別利益		
固定資産売却益	396	—
特別利益合計	396	—
特別損失		
固定資産売却損	1,981	—
固定資産除却損	—	2,811
特別損失合計	1,981	2,811
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	59,124	△167,769
法人税、住民税及び事業税	52,640	11,781
法人税等調整額	△26,477	△39,114
法人税等合計	26,162	△27,332
四半期純利益又は四半期純損失(△)	32,962	△140,437
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	32,962	△140,437

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月21日 至 2018年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年6月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	32,962	△140,437
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	△538
為替換算調整勘定	△4,124	△174
その他の包括利益合計	△4,110	△713
四半期包括利益	28,851	△141,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,851	△141,150
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

当社グループは、アジュバン化粧品の商品企画、研究開発、販売及びこれに附帯するサービス業務を営む単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。